

I 調査概要

1. 調査目的

○市民の終末期等における療養の希望や在宅医療・介護に対する意識を把握し、北部圏域における在宅医療・介護支援体制整備推進の方策検討等の基礎資料とする。

2. 調査項目

- (1) 対象者属性 5問（問1～問5）
- (2) 現在の健康状態 1問（問6）
- (3) 「在宅医療・介護」について 7問（問7～問13）

3. 調査設計

- (1) 調査地域 北部圏域の3市（中津市、宇佐市、豊後高田市）
- (2) 調査対象 平成26年12月1日現在の住民基本台帳に登録されている40歳以上80歳未満の市民
- (3) 対象者数 各市1,000人 合計3,000人
- (4) 抽出方法 無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送法（調査票の配付・回収とも）
- (6) 調査期間 平成26年12月～平成27年2月

4. 回収結果

市	調査客体数	回収数	回収率
中津市	1,000	553	55.3%
宇佐市	1,000	548	54.8%
豊後高田市	1,000	629	62.9%
計	3,000	1,730	57.7%

5. 調査結果の見方

- (1) 図表の「n」は回答総数（または該当者質問での該当者数）のことで、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- (2) 数値（%）は端数を四捨五入してあるので、総数と内訳の計が一致しないこともある。
- (3) 「○はひとつ」とした質問に対して複数回答したものについても有効として集計している。そのため、回答数の合計が回答総数を上回ることがある。